

◇お知らせ◇

当課の行政資料室が、昨年の12月20日
付属庁舎（県議会議事堂南側）の4階に
移転いたしました。電話番号は変更あり
ません。

<TEL0292-21-8111(内線)427>

統計茨城 2月号 目次

1 統計論壇.....	1	8 運輸.....	15
2 統計の地図化.....	2	9 家計.....	16
3 消費者物価指数の作り方,見方,使い方(1).....	4	10 物価.....	18
4 指 標		11 交通事故.....	19
1 主要指標.....	6	12 火災.....	19
2 人 口.....	8	5 統計課アラカルト.....	20
3 労 働.....	10	6 行政資料案内.....	22
4 農 業.....	12	統計ニュース.....	23
5 鉱 工 業.....	13		
6 金 融.....	14		
7 電 力.....	15		

2月の主な行事

利 用 上 の 注 意

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 統計表の数値は原則として単位未満は四捨五入 | 2 年度は4月から翌年の3月まで |
| 3 記号 | |
| — 零または該当数字のないもの | r 訂正数字 |
| 0 該当数字が掲載単位未満のもの | △ 減少または出超 |
| … 不詳のもの | x 秘密保持のため掲載をひかえたもの |
| p 暫定数字 | |

あ い さ つ

全国統計協会 有 沢 廣 己
連 合 会 会 長

新春を寿ぎ、皆様のご多幸をお祈りします。

年はあらたまりましたが、物価高、インフレ、不況の重圧は容易に改まりそうにない様相を呈しています。不安の中に毎日を送る国民に、一日も早く安定した生活が帰ることを切望して止まないものであります。

この願望を叶えることは決して安易な業ではなく、解決の道も近きに在りとは言えません。しかし、国民が異常な決意をもってこれを成し遂げなければ、悔を千載に残すことになりましょう。

国民は不安と焦燥に駆られています。われわれ統計人もその例外ではないでしょう。しかし、われわれはこの危局を乗り切るために最も必要な根本資料となる正確な統計を作成すべき重い使命を担っています。従って困苦にも、不安と動揺にも、動ずることなく、高処に立ち、英知と勇気をもって職責を完うすることが大切であると信じます。

前にも申したことでありますが、イギリス人が大戦中、困難に遭遇しても、"business as usual"と平然として仕事に励んだあの高貴な精神は、われわれ統計人の間にも培かれてきました。新春に臨み、純真にこの精神を持ち続けて、重い使命を果して行きたいと願っています。

統計の地図化

— 茨城県の休耕地域について —

茨城大学教授 桜井 明 俊

産業の高度発展によって農業の地位が著しく低下したが、最近では世界的な食糧不足から再び農業振興の必要が強調されるようになった。そこで農業の地位低下の現況とその回復の方途とを地域的に探るための第一段階として、農業放棄の地域差を明かにしてみた。

農業は田畑を耕作して生産をあげるという土地の生産的利用を主体とする産業である。ところが近年は1年間を通して何も作付しないという耕地(休耕地)が急増してきた。水田の場合は米の過剰生産が政策的に減反させるという条件が働いているが、他の作物に利用され得ない水田の不作付面積の対策は一つの問題点である。全国的にみると昭和48年度の水田の不作付面積は27万ha(田の8.3%)、畑のそれは17.4万ha(畑の13.3%)もある。田は昭和46年の31.5万ha(9.4%)を最高にやや減少しているが、畑は年々増加している。

これを茨城県についてみると第1表のようになる。この表中の休耕率とは経営耕地面積に対して、1年間何も作付しなかった耕地面積の割合を百分比で示したものである。米作の作付調整がなかった昭和44年のころは、水田はわずかに0.2%の210haであったが、畑は1,600ha

(1.8%)の耕地が作付されなかった。これを地区別にみると鹿行地区の休耕率が大きい。昭和48年では田畑とも増加するが、やはり鹿行地区は大きく、田でいえば政策的な条件を越えて休耕されている。畑の休耕率と田の平均以上の休耕率は農耕放棄の状態を示す数字とみることができよう。

昭和48年の場合の休耕率を田畑別に分布をみると第2表及び第1図、第2図のようになる。仮に休耕率0~2.9%の範囲は農耕放棄が少なく、逆に農業を維持している地域とし、休耕率10%以上の範囲は農耕放棄が著しく農業が後退している地域と考えておく。

水田の場合、農業維持地域は20市町村があり、小貝川下流地域、鹿行地区北部、県北の山地寄り地域等に分布するが、農業後退地域の13市町村は鹿島郡南部と岩間町周辺に集中し、東海村や県南部の都市に散在する。

畑の場合はかなり明瞭な地域差がみられる。農業後退地域は県の四分の一の市町村(23)に及び、鹿行地区南部は著しく、とくに神栖町は約60%の畑が耕作放棄されている。また県南部の水海道市から河内村に至る利根川沿いの地帯と県北部の海岸地帯もこれに次ぐ。逆に農業

第1表 経営耕地の休耕率(%) (茨城県農業基本調査結果より作成)

地区	田畑 年度 項	田 (ha)						畑 (ha)					
		44年		46年		48年		44年		46年		48年	
		休耕面積	休耕率	休耕面積	休耕率	休耕面積	休耕率	休耕面積	休耕率	休耕面積	休耕率	休耕面積	休耕率
全 県		210	0.2	5,530	5.3	6,087	5.9	1,600	1.8	2,806	3.4	4,130	5.5
県 北		82	0.3	1,244	4.2	1,552	5.4	543	1.8	825	2.9	1,114	4.3
鹿 行		45	0.4	861	7.5	892	8.0	423	3.1	837	6.4	1,094	9.0
県 南		52	0.1	2,244	6.1	2,098	5.8	355	1.7	730	3.7	1,130	6.0
県 西		31	0.1	1,181	4.3	1,545	5.6	279	1.3	414	2.1	792	4.2

維持地域は27市町村もあり、結城、筑波、稲敷、東茨城、那珂の各台地を占める地域が相当している。県北山間の人口過疎地帯も一部を除いては、それほど耕作は放棄されていない。

大都市と山間地をもつ愛知県の場合と比べると休耕率は都市化隣接地帯と山間地帯とに高くなっており、本県でも同じようになると考えたが、比較的その傾向は弱いようである。しかし鹿島臨海工業地帯の発展による影響は大きく、神栖、鹿島、波崎を中心に農業後退地域は拡がって行方郡南部にまで及んでいる。また県南・西部の近郊地帯と常磐線沿線地帯にかなり明瞭な休耕地帯がある。そして人口過疎な山間地帯と広大な台地地帯では農業維持がなお強いのと対比するとき、今後の農業振興の地域的対策を考える場合に一つの参考となるであろう。

以上は農業基本調査結果報告（昭44.46.48）中の農家の経営耕地面積と不作付耕地面積の統計を利用して、これを地図化してみたものである。統計の数値そのままでも意味はあるが、二つの関係ある数値を一つにまとめるとその意味は強められるし、またその方が判りよくもなる。その上に地域別の場合には、これを地図に示すと

一層意義が高くなる。不作付面積の割合(休耕率)を算出して階層に分け、これを地図に表わすことによって、耕地面積という統計が多くの問題を語り出してくるのである。

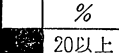
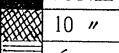
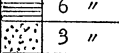
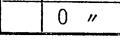

第2表 休耕率別、市町村数 (昭48)

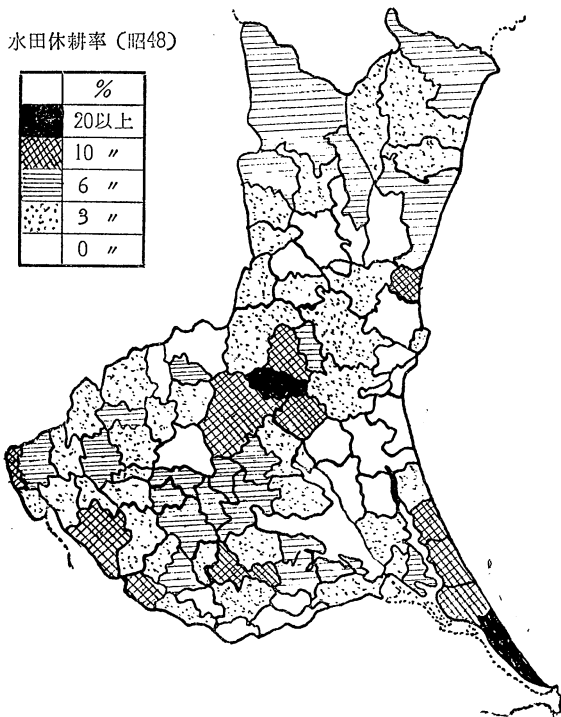
休 耕 率	田	畑
0 ~ 1.9%	7	14
2 ~ 2.9	13	13
3 ~ 3.9	16	7
4 ~ 5.9	19	17
6 ~ 7.9	15	9
8 ~ 9.9	9	9
10 ~ 14.9	4	11
15 ~ 19.9	7	6
20 ~ 29.9	2	4
30 ~ 59.9	~	2
計	92	92

第 1 図

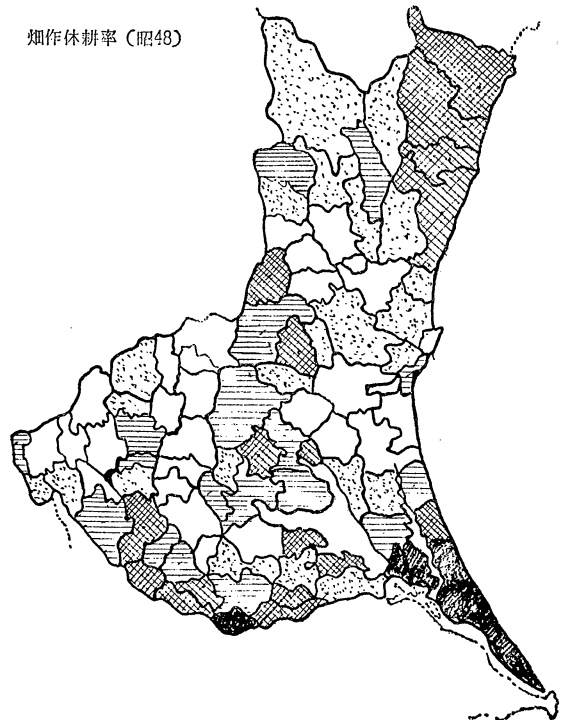
第 2 図

水田休耕率 (昭48)

	%
	20以上
	10 "
	6 "
	3 "
	0 "



畑作休耕率 (昭48)



物価指数の作り方 (その1)

——消費者物価指数の作り方、見方、使い方(1)——

総理府統計局消費統計課 越 智 康 則

はじめに

昭和48年後半の石油ショックに始まる一連の“狂乱物価”から1年が過ぎ、政府の総需要抑制策を中心とした物価対策の効果もあって、物価騰貴にもようやく沈静化のきざしがみえ始めています。今回、私たちが経験した物価の異常騰貴は、終戦直後の物不足による極端な需給の不均衡が引き起したインフレと異なり、複雑な要素からみ合っているとみられ、物価問題の解明ということは非常に難しく、このことは、今後の物価対策、大きくは経済政策を進めて行く面で極めて重要な点だとみられましょう。

さて、このような物価問題の解明のための基礎資料となっているのが、総理府統計局の「消費者物価指数」や、日本銀行の「卸売物価指数」といった指標ですが、これから数回にわたって、私たちに最も身近な消費者物価指数に関して、その性格、作成方法、見方、使い方などを中心に取り上げてみることにします。

物価とは何か

私たちは、日常生活を営むために多くの商品を購入し、これを消費しています。また、商品のほかに、電車やバスに乗ったり、散髪をしたり、電話をかけたり、いわゆるサービスを受け、それに対して代償を支払っています。これらの商品やサービスには、それぞれの値段がついているのが普通ですが、これら個々の商品やサービスの値段のことを個別価格、又は、価格と呼んでいます。

ところで、たとえばお米1kgが240円としますと、この

240円というお金(貨幣)は、お米に限っていえば、1kgの価値を持っているということを示しています。つまり、お金はそれによって購入できる品物によって価値が決まることになります。さらに、このお米がある年1kg 200円であったのが、現在240円になっているとしますと、お米の価格は $240/200=1.2$ 、すなわち、お米の値段は20%高くなっており、このことはお米だけに限っていえば、お金の価値が $1/1.2=0.83$ 、すなわち83%に下がったことを意味します。

ところで、このことだけをもって、お金の価値が83%に下がったといえるでしょうか。これは無理なようです。というのは、お金の価値(購買力といいます。)を考える場合、すべての商品に対しての交換価値として示されなければ充分ではないからです。つまり、商品の中には値上がりするものもあれば、逆に値下がりしているものもあり、その価格の変動幅もまちまちです。このため、これらを何んらかの方法で総合して、全体としての価格水準を測定する必要があり、これを示す指標として「物価」という概念が生まれるわけです。

このように、個々の商品やサービスの価格を総合(平均)した概念を私たちは物価と呼んでおり、物価の変動は、ある基準の時点に比べて何%高いか、あるいは低いかという相対的な値で示されることになり、これを一般に物価指数と呼んでいます。そして、この物価指数の逆数が貨幣価値ないし貨幣の購買力の変化を示すことになります。

個々の商品価格の変動は一律ではありませんから、物価指数は個別価格の動きを実際に調べて、これを総合し

て作られることとなりますが、この際、私たちの日常生活に直接影響を与える物価水準としてとらえられたものが、消費者物価指数ということになります。

消費者物価指数のしくみ

ところで、物価指数の理論は、多くの学者によって研究され、指数算式も現在考えられているだけでも100を越えるといわれていますが、ここでは、現在総理府統計局で作成されている消費者物価指数の計算方法について、その概略をみることにします。なお、個々の具体的な問題については、次回以降に詳しくふれる予定です。

(1) 指数算式

指数計算に用いる算式は、基準時加重相対法算式が用いられています。これは、個々の品目ごとに基準時と比較時の価格比を求め、これを基準時の品目別支出金額ウェイトで加重平均したものです。算式で書くとつぎのとおりです。

$$I_{ot} = \frac{\frac{pt_1}{po_1}po_1q_{o1} + \frac{pt_2}{po_2}po_2q_{o2} + \dots + \frac{pt_n}{po_n}po_nq_{on}}{\frac{pt_1}{po_1}po_1q_{o1} + \frac{pt_2}{po_2}po_2q_{o2} + \dots + \frac{pt_n}{po_n}po_nq_{on}}$$

$$= \frac{\sum \frac{pt}{po}poq_o}{\sum poq_o} (\times 100) \dots \dots \textcircled{1}$$

ここで、Iは求める指数、Pは個別価格、qは個別品目の購入数量、Σは合計をとる記号、また、添字のOは基準時、tは比較時、1…nは品目番号を、それぞれ示す。

上記の算式を変型すると、つぎのとおりとなります。

$$I_{ot} = \frac{\sum ptq_o}{\sum poq_o} \left(= \frac{pt_1q_{o1} + pt_2q_{o2} + \dots + pt_nq_{on}}{po_1q_{o1} + po_2q_{o2} + \dots + po_nq_{on}} \right) \dots \dots \textcircled{2}$$

すなわち、この式は基準時の各品目の購入数量をウェイトとした加重総和法算式となっています。つまり、この算式の意味は、基準時と全く同じ品物を同じ数量だけ、比較時で購入した場合に要する総費用の比となっているわけです。いいかえると、基準時と同じ生活内容を比較時で営んだ場合に、その間のものの価格の変動で、全体としての費用がどう変わるかにより物価水準を測っ

ていることとなります。

(2) 基準時

現在の消費者物価指数の基準時は、昭和45年1年間となっています。なお、この基準時は、消費構造の変化に対応して、昭和30年以降5年毎に改定されてきており、つぎの改定は昭和50年、つまり今年が新しい指数のベース年次として予定されています。

(3) 価格資料

物価指数を計算するためには、価格資料と基準時のウェイトが必要ですが、そのうち価格資料は全国から選ばれた170市町村において小売物価統計調査が実施され、一般消費者が実際に購入する小売価格が、毎月中旬に（ただし価格変動の大きい鮮魚、野菜及び果物については中旬のほかにも上・下旬合せて月3回）調査が行われています。

(4) ウェイト

消費者物価指数は、私たち一般消費者に及ぼす物価水準の変動を測るのが目的です。このため、物価指数の基礎となるウェイトもこれに見合ったものでなければなりません。総理府統計局では、全国の消費者世帯約8,000世帯（農家及び単身世帯を除く）について毎月家計調査を実施し、この結果にもとづいて、昭和45年1年間の品目別支出金額の大きさに応じたウェイトが作成されています。

(5) 指数品目

消費者物価指数が対象とする品目は、日常生活に必要なすべての商品とサービスですが、何万とある全品目をすべて算入することは実際には不可能です。このため、家計支出上重要度の高い428品目を指数品目として選定し、この428品目について月々価格調査を行い指数計算を行っています。つまり、この428品目は、全品目の価格変動を示すための代表選手というわけです。

主要指標

主 要

茨 城 県

年 月	世 帯 と 人 口			金 融 機 関 預 貸 金 (増 減)		手 形 交 換 高		百 貨 店	鉱 工 業 生 産 指 数 (総 合)
	世 帯	人 口	増 減	実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額	売 上 高	
				百 万 円					
人			百 万 円		千 枚	百 万 円	百 万 円	昭45年=100	
昭和46年	525,585	2,180,835	34,587	154,087	97,614	632	406,495	17,679	127.6
47	537,960	2,210,636	29,977	278,883	152,374	1,384	686,060	19,567	164.3
48	551,436	2,250,374	r41,317	323,795	210,443	1,474	877,706	25,490	199.2
48.11	552,594	2,254,221	3,847	45,707	12,123	120	73,933	2,493	209.3
12	553,520	2,257,558	3,337	58,711	38,804	149	96,671	4,018	214.5
49.1	554,332	2,261,292	3,734	△42,004	△3,382	111	84,400	2,029	211.4
2	555,168	2,264,514	3,222	△10,868	13,083	114	74,406	1,958	212.0
3	556,007	2,267,975	3,461	47,091	18,101	111	79,358	2,497	227.2
4	556,589	2,265,011	△2,964	△15,987	1,869	135	97,484	2,170	213.5
5	561,104	2,272,841	7,830	14,825	△816	128	81,666	2,465	209.5
6	562,932	2,276,375	3,534	34,622	17,041	117	82,993	2,264	198.7
7	564,673	2,280,338	3,963	15,651	11,903	143	100,412	3,426	196.1
8	565,730	2,284,715	4,377	16,061	10,164	126	87,503	2,765	202.4
9	566,890	2,289,947	5,232	45,505	22,80	123	89,846	2,907	198.5
10	568,243	2,294,443	4,496	r9,469	r14,478	134	91,677	3,214	212.4
11	569,607	2,298,494	4,051	p34,486	p4,899	130	83,848	3,059	...
資 料	県 統 計 課			日 本 銀 行 水 戸 事 務 所					

全 国

年 月	人 口		銀 行 券	全 国 銀 行 勘 定		手 形 交 換 高		百 貨 店	鉱 工 業 生 産 指 数 (総 合)
	人 口	増 減 数	発 行 高	実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額	売 上 高	
				億 円					
千 人		億 円		千 枚	億 円	億 円	昭45年=100		
昭和46年	105,014	1,294	64,077	487,593	490,480	399,420	3,670,150	21,206	102.6
47	107,332	—	83,107	610,510	615,993	402,157	4,270,318	25,272	110.1
48	108,710	1,378	100,991	686,748	718,533	420,614	5,454,428	31,088	129.5
48.10	108,710	115	77,976	663,017	691,493	37,964	520,460	2,634	135.1
11	108,825	110	79,362	674,805	699,008	34,225	471,638	2,755	136.1
12	108,936	67	100,991	686,748	718,533	43,123	595,734	5,314	133.6
49.1	109,002	154	82,787	672,711	721,013	30,979	479,698	2,209	132.8
2	109,156	85	84,526	675,033	725,349	32,709	464,629	2,135	133.0
3	109,241	89	87,240	698,963	735,407	31,873	505,095	2,930	130.8
4	109,330	103	88,787	698,406	734,568	35,786	572,290	2,628	129.4
5	109,433	132	85,550	710,497	739,792	34,866	515,641	2,600	131.8
6	109,565	106	95,558	707,473	750,722	33,414	500,903	2,830	127.4
7	109,671	...	95,048	706,233	757,215	38,047	608,462	3,892	127.9
8	91,736	706,531	762,128	33,721	563,885	2,610	r123.8
9	92,826	r723,451	r769,801	32,179	566,196	2,650	124.0
10	91,307	713,910	772,572	34,162	599,978	3,042	p△1.3
資 料	総 理 府 統 計 局		日 本 銀 行 統 計 局				通 産 省		

注) ※は年度数値。 47年5月以降は沖縄県を含む。 世帯と人口の各年の数値は10月1日現在。

主要指標

指 標

茨 城 県

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	求 人 倍 率	消 費 者 物価指数 (水戸市)	家計消費 支 出 (水戸市 (勤労者))	産 業 用 電力消費量 (50KW以上)	建 築 着 工		交通事故 発生件数	年 月
							工 事 費 予 定 額	床面積		
円	昭45年=100			昭45年=100	円	MWH	百万円	千㎡	件	
78,153	115.3	104.1	1.37	106.9	98,096	※3,668,300	166,285	4,774	14,924	昭和46年
91,167	133.7	106.7	2.21	110.7	102,916	※4,252,572	175,097	4,972	14,952	47
106,278	157.6	110.3	2.82	124.2	113,422	※3,682,864	303,547	6,690	14,010	48
91,239	135.7	111.1	3.24	130.8	115,917	315,800	28,844	550	1,085	48. 11
249,237	370.7	111.2	1.79	134.8	183,550	298,553	36,231	774	1,190	12
91,459	136.0	110.0	2.53	142.7	125,375	273,237	33,211	666	877	49. 1
88,254	131.3	109.3	2.32	148.5	115,457	284,866	26,874	471	838	2
90,591	134.8	109.7	2.19	150.0	151,457	307,320	46,312	597	966	3
94,753	140.9	111.5	2.02	153.9	141,239	266,845	18,001	324	977	4
109,207	162.4	111.1	1.79	152.8	129,415	249,066	29,172	485	970	5
212,485	316.1	110.9	1.78	154.3	144,256	248,675	29,000	481	930	6
182,994	272.2	110.0	1.53	158.8	148,903	274,483	27,437	423	1,044	7
112,839	167.8	109.1	1.61	159.9	124,674	255,721	25,557	373	1,120	8
108,458	161.3	108.7	1.60	r160.4	...	272,603	31,935	491	964	9
110,978	165.1	109.7	1.46	163.7	...	270,110	1,046	10
...	1.14	164.6	...	258,173	953	11
県 統 計 課	県職業 安定課	県 統 計 課	東京電力 茨城支店	建設省計画局	県警本部	資 料				

全 国

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	求 人 倍 率	卸 売 消 費 者 物価指数	消 費 者 物価指数	家計消費 支 出 (勤 労 者)	産 業 用 大口電力 消 費 量	建 築 着 工		年 月
								工 事 費 予 定 額	床面積	
円	昭45年=100		季調済	昭45年=100		円	10 ⁶ KWh	億円	千㎡	
85,120	114.5	101.1	1.12	99.2	106.1	91,285	※160,503	72,942	197,737	昭和46年
98,528	132.9	102.3	1.16	100.0	110.9	99,346	※179,676	97,122	242,310	47
120,430	161.7	103.1	1.75	115.9	123.9	116,992	※197,556	146,501	281,750	48
96,730	130.3	103.1	1.89	121.7	129.1	116,911	17,658	13,969	25,038	48. 10
100,318	135.2	103.8	1.92	125.6	130.4	118,340	17,006	13,655	23,823	11
296,112	398.7	103.6	1.84	134.5	135.1	194,281	16,355	14,380	24,003	12
97,821	131.8	102.5	1.54	141.9	141.0	114,846	15,397	10,623	17,250	49. 1
95,807	129.1	102.1	1.47	147.4	145.8	107,712	14,741	9,499	15,295	2
102,480	138.1	102.5	1.46	148.4	146.8	132,052	16,527	9,599	15,068	3
106,104	143.0	105.1	1.39	149.5	150.8	129,714	15,765	9,700	14,998	4
118,509	159.7	105.2	1.36	150.4	151.2	128,477	16,604	9,768	14,729	5
r195,117	262.9	105.0	1.25	152.4	152.0	144,010	16,822	11,374	17,270	6
r234,770	316.4	p104.7	1.18	154.1	155.1	155,046	17,254	13,851	20,040	7
136,708	r183.7	p104.0	1.11	155.7	156.7	146,444	16,650	13,726	19,021	8
120,068	161.8	p103.6	1.04	155.8	159.2	13,556	18,133	9
121,289	163.4	p103.3	0.96	156.6	162.9	10
労 働 省	日本銀行 統計局	総 理 府 統 計 局	通 産 省	建設省計画局	資 料					

人 口

2 人 口

茨 城 県

2-1 世帯，人口および人口移動

(単位：世帯，人)

年月日	世帯数	人 口			人 口 移 動					
		総 数	男	女	増減数	自 然 動 態		社 会 動 態		外国人 増 減
						出 生	死 亡	転 入	転 出	
45.10.1	508,537	2,143,551	1,054,003	1,089,548	27,583	38,228	17,214	127,662	111,263	r131
46.10.1	525,585	2,180,835	1,075,077	1,105,758	34,587	40,061	16,644	129,825	119,024	209
47.10.1	537,960	2,210,636	1,090,757	1,119,879	29,977	41,301	16,354	121,294	116,409	145
48.10.1	551,436	2,250,374	1,111,710	1,138,664	41,317	42,569	17,298	132,813	116,751	△16
49.1.1	554,332	2,261,292	1,117,411	1,143,881	3,734	3,575	1,638	9,585	7,768	△20
2.1	555,168	2,264,514	1,119,078	1,145,436	3,222	3,807	1,884	8,862	7,545	△18
3.1	556,007	2,267,975	1,120,909	1,147,066	3,461	3,529	1,550	9,288	7,753	△53
4.1	556,589	2,265,011	1,119,387	1,145,624	△2,964	3,544	1,601	16,018	20,891	△34
5.1	561,104	2,272,841	1,123,987	1,148,854	7,830	3,524	1,488	21,677	15,814	△69
6.1	562,932	2,276,375	1,125,929	1,150,446	3,534	3,366	1,385	10,889	9,414	78
7.1	564,673	2,280,338	1,128,092	1,152,246	3,963	3,184	1,183	9,211	7,269	20
8.1	565,730	2,284,715	1,130,280	1,154,435	4,377	3,695	1,230	9,674	7,751	△11
9.1	566,890	2,289,947	1,133,079	1,156,868	5,232	3,721	1,180	10,589	7,873	△25
10.1	568,243	2,294,443	1,135,458	1,158,985	4,496	3,500	1,183	9,131	6,970	18
11.1	569,607	2,298,494	1,137,798	1,160,696	4,051	3,682	1,361	9,654	7,949	25
12.1	570,726	2,301,996	1,139,650	1,162,348	3,504	3,470	1,364	9,052	7,684	30

(注) 人口移動のうち(1)昭和45年～昭和48年については各年の年間数値を示す。
(2)昭和49年の月別人口移動については前月の月間数値を示す。

資料：県統計課

茨 城 県

2-2 市 町 村 別 人 口 と 世 帯

(単位：人，世帯)

市 町 村	昭和45年 10月1日 人口総数	4 9 年 1 2 月 1 日			市 町 村	昭和45年 10月1日 人口総数	4 9 年 1 2 月 1 日		
		人口総数	対前月増減数	世 帯 数			人口総数	対前月増減数	世 帯 数
総 数	2,143,551	2,301,998	3,474	570,726	竜ヶ崎市	37,267	39,640	33	10,014
市 部	1,064,697	1,140,607	1,573	297,708	那珂湊市	32,873	32,820	△28	8,218
郡 部	1,078,854	1,161,391	1,901	273,018	下妻市	27,699	28,678	53	6,664
水戸市	173,789	192,423	334	55,515	水海道市	36,679	38,236	46	9,056
日立市	193,210	201,579	90	53,551	常陸太田市	35,470	35,521	4	8,906
土浦市	89,958	100,937	218	27,273	勝田市	66,754	79,356	149	19,298
古河市	54,173	56,158	64	15,018	高萩市	29,548	30,349	57	8,120
石岡市	39,508	42,750	151	11,231	北茨城市	48,323	43,895	5	11,279
下館市	53,863	57,312	83	13,966	笠間市	30,522	30,838	8	7,467
結城市	39,561	42,766	98	10,242	取手市	40,287	48,884	176	13,423
					岩井市	35,213	38,465	32	8,467

人 口

市 町 村	昭和45年 10月1日				市 町 村	昭和45年 10月1日			
	人口総数	4 9 年 12 月 1 日 人口総数	対前月増減数	世 帯 数		人口総数	4 9 年 12 月 1 日 人口総数	対前月増減数	世 帯 数
東茨城郡	127,920	131,360	184	31,336	稲敷郡	111,969	123,451	216	28,448
常澄村	9,094	9,074	△6	1,974	江戸崎町	12,088	12,244	△6	2,976
茨城町	28,956	30,509	79	7,003	美浦村	8,066	8,134	5	1,787
小川町	16,650	17,298	77	4,129	阿見町	24,907	28,349	65	6,409
美野里町	14,872	16,698	3	4,015	牛久町	19,372	26,233	134	6,688
内原町	12,935	13,458	25	3,003	茎崎村	6,461	7,805	43	1,809
常北町	10,785	10,634	16	2,635	新利根村	8,621	8,507	9	1,840
桂村	7,223	6,879	2	1,746	河内村	11,720	11,815	△7	2,498
御前山村	5,751	5,366	△9	1,426	桜川村	7,882	7,798	1	1,748
大洗町	21,654	21,447	△3	5,505	東村	12,852	12,766	△28	2,693
西茨城郡	59,393	63,567	20	15,126	新治郡	80,437	88,793	277	21,519
友部町	20,462	23,598	21	5,719	出島村	16,582	17,008	46	3,849
岩間町	14,121	14,847	15	3,568	玉里村	5,445	5,850	16	1,314
七会村	3,159	2,985	△2	687	八郷町	27,433	27,152	16	5,886
岩瀬町	21,651	22,137	△14	5,152	千代田村	13,680	18,240	141	4,907
那珂郡	103,965	110,571	176	26,701	新治村	8,355	8,503	△3	1,934
東海村	18,960	24,343	128	5,928	桜村	8,942	12,040	61	3,629
那珂町	31,213	33,541	83	7,956	筑波郡	83,779	89,599	100	20,472
瓜連町	7,043	7,112	16	1,667	谷田部町	20,134	21,265	12	5,012
大宮町	23,306	23,620	△43	5,746	伊奈村	11,171	14,428	33	3,311
山方町	10,559	9,819	3	2,512	谷和原村	9,901	10,090	△3	2,177
美和村	6,589	6,154	—	1,431	豊里町	10,409	10,763	3	2,339
緒川村	6,295	5,982	△11	1,461	筑波町	21,308	21,600	38	5,074
久慈郡	60,624	56,943	△47	13,671	大穂町	10,856	11,453	7	2,559
金砂郷村	12,237	11,437	△26	2,725	真壁郡	71,965	74,042	124	16,467
水府村	9,314	8,483	△10	2,003	関城町	14,226	14,675	15	3,451
里美村	6,120	5,560	△5	1,350	明野町	16,091	16,753	51	3,615
大子町	32,953	31,463	△6	7,593	真壁町	20,312	20,438	22	4,795
多賀郡	9,646	9,927	14	2,503	大和村	7,206	7,249	8	1,536
十王町	9,646	9,927	14	2,503	協和町	14,130	14,927	28	3,370
鹿島郡	129,179	152,911	488	38,340	結城郡	48,231	49,154	27	10,623
旭村	10,151	10,163	△6	2,148	八千代町	21,945	21,122	12	4,569
鉾田町	26,165	26,566	12	6,269	千代川村	7,813	7,967	15	1,760
大洋村	8,803	9,512	13	2,111	石下町	18,473	19,065	—	4,224
大野村	9,524	10,702	75	2,328	猿島郡	87,281	97,940	134	21,726
鹿島町	25,176	34,825	175	6,854	総和町	24,999	31,167	22	7,531
神栖町	22,173	29,183	105	7,614	五霞村	8,382	8,528	△1	1,777
波崎町	27,187	31,960	114	8,017	三和町	18,487	22,292	54	4,274
行方郡	67,594	70,510	62	16,165	猿島町	13,640	14,055	13	2,812
麻生町	18,063	18,315	27	4,071	境町	21,773	23,998	46	5,345
牛堀町	6,569	6,854	13	1,598	北相馬郡	36,871	42,623	126	9,918
潮来町	18,436	21,511	17	5,059	守谷町	12,300	13,941	39	3,154
北浦村	10,949	10,763	15	2,347	藤代町	16,309	19,496	85	4,702
玉造町	13,577	13,427	△10	3,090	利根町	8,262	9,186	2	2,062

(注) (1)45年は国勢調査結果。(2)49年12月1日については推計で、「対前月増減数」は外国人を含まない。資料 県統計課

労働

3 労働

茨城県

3-1 現金給与総額

(単位：1人1カ月当たり、円)

年 月	調査産業計	鉱業	建設業	製造業	卸小売業	金保険業	融業	運輸通信業	電気・ガス水道業
昭和45年	67,429	78,173	68,842	64,558	57,113	80,645	80,507	100,098	
46	78,153	87,714	82,110	74,830	63,424	90,463	96,651	108,524	
47	91,167	105,455	95,093	87,474	70,742	103,833	112,073	125,245	
48	106,278	117,895	107,108	104,416	87,049	112,099	125,962	151,892	
48.11	91,239	109,987	93,951	91,700	69,949	85,784	103,723	117,740	
12	249,237	217,192	236,464	247,941	197,649	281,641	283,816	381,067	
49. 1	91,459	140,458	94,858	88,888	87,897	87,771	105,831	117,398	
2	88,254	111,327	93,035	87,074	75,577	83,198	101,553	116,436	
3	90,591	104,537	96,390	86,552	72,965	124,802	112,068	120,586	
4	94,753	124,307	112,490	89,394	86,707	96,235	123,706	116,323	
5	109,207	170,769	99,811	109,259	88,147	146,363	112,363	125,564	
6	212,485	158,024	197,194	220,773	112,863	226,042	219,791	439,326	
7	182,994	175,452	184,357	180,145	187,250	168,936	211,276	146,285	
8	112,839	137,699	114,169	107,764	109,233	106,314	148,354	140,720	
9	108,458	185,060	108,279	106,580	87,461	105,172	133,187	151,672	
10	110,978	132,178	112,360	108,436	87,679	112,178	143,508	148,016	

(注) 1 昭和45年12月及び昭和48年4月にそれぞれ標本抽出替えが行なわれたため実数を直接比較することはできない。
2 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

茨城県

3-3 産業別雇用

年 月	調査産業計				鉱業		建設業		
	雇用		賃金		雇用	賃金	雇用	賃金	
	対前月(年)差	対前月(年)差	対前月(年)差	対前月(年)差					
	昭和45年の実数 219,537人				67,429円	4,983人	78,173円	9,609人	68,842円
昭和45年	100.0	6.1	100.0	16.5	100.0	100.0	100.0	100.0	
46	104.1	4.1	115.3	15.3	72.3	112.9	120.5	117.6	
47	106.7	2.6	133.7	18.4	45.4	136.5	141.8	134.2	
48	110.3	3.6	157.6	23.9	27.9	150.9	152.0	155.4	
48.11	111.1	1.0	135.7	5.5	24.2	140.3	156.2	137.5	
12	111.2	0.1	370.7	235.0	24.2	277.0	159.1	346.1	
49. 1	110.0	△1.2	136.0	△234.7	24.3	179.1	163.3	138.8	
2	109.3	△0.7	131.3	△4.7	24.4	142.0	158.1	136.2	
3	109.7	0.4	134.8	3.5	24.3	133.3	157.4	141.1	
4	111.5	1.8	140.9	6.1	24.4	158.5	155.6	164.6	
5	111.1	△0.4	162.4	21.5	24.1	211.8	146.2	146.1	
6	110.9	△0.2	316.1	153.7	24.1	201.5	150.5	288.6	
7	110.0	△0.9	272.2	△43.9	23.2	223.7	150.4	269.8	
8	109.1	△0.9	167.8	△104.4	23.1	175.6	146.0	167.1	
9	108.7	△0.4	161.3	△6.5	22.9	236.0	139.3	158.5	
10	109.7	1.0	165.1	3.8	22.8	168.6	142.9	164.4	

(注) 規模30人以上の事業所。48年4月の標本抽出替えにともないギャップ修正を行なった。

労働

茨城県

3-2 労働時間

(単位：1人1カ月当たり，時間)

年 月	調査産業計	対前月 (年)差	鉱業	建設業	製造業	卸売 小売業	金融 保険業	運輸 通信業	電気 ガス 水道業	所定内労働時間	
										調査 産業計	製造業
昭和45年	189.4	△ 1.9	195.3	192.1	189.8	188.3	171.8	193.5	172.2	169.2	168.9
46	184.7	△ 4.7	194.1	197.2	183.7	185.0	166.7	192.6	172.2	168.3	168.3
47	184.7	—	190.0	199.4	184.2	184.3	163.0	192.6	170.8	167.9	167.9
48	184.6	r△0.1	182.4	197.6	183.0	186.4	163.4	197.7	170.8	166.2	164.6
48.11	187.6	2.9	193.9	210.5	185.6	184.4	157.6	203.2	172.3	169.1	167.4
12	188.0	0.4	187.8	203.9	186.1	191.7	168.3	196.9	172.7	169.3	168.1
49. 1	161.3	△26.7	165.2	184.3	154.8	169.0	142.1	192.0	161.3	147.0	141.9
2	184.9	23.6	195.3	200.1	185.9	184.0	143.5	188.5	154.5	168.3	169.4
3	177.6	△7.3	183.8	196.5	174.0	180.4	154.4	198.2	173.1	161.0	158.1
4	182.7	5.1	195.4	199.7	180.0	188.3	166.9	191.3	179.9	168.9	167.0
5	170.1	△12.6	176.4	188.6	163.3	182.5	160.0	199.8	170.6	156.5	151.4
6	190.0	19.9	193.5	209.2	188.6	191.7	159.5	201.0	174.6	175.9	175.9
7	187.8	△2.2	191.6	210.7	183.2	194.1	164.7	209.2	186.0	174.0	171.3
8	168.8	△19.0	176.6	197.0	161.0	177.8	162.0	198.2	173.3	156.7	151.3
9	178.5	9.7	189.7	190.3	176.0	184.8	152.7	194.5	162.2	166.1	165.8
10	173.4	△5.1	179.3	195.8	167.4	180.1	156.4	201.5	176.2	161.8	158.1

(注) 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

賃 金 指 数

(昭和45年=100.0)

製 造 業		卸 売 ・ 小 売 業		金 融 ・ 保 険 業		運 輸 ・ 通 信 業		電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	
雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金
152,049人	64,558円	15,781人	57,113円	9,596人	80,645円	24,639人	80,507円	2,585人	100,098円
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
103.0	115.2	116.3	115.0	107.7	111.0	100.5	120.0	103.8	107.7
104.6	133.7	127.0	132.6	107.6	126.0	101.6	139.0	111.5	123.5
109.2	161.7	136.5	152.7	106.2	139.0	97.3	156.5	120.2	151.7
105.8	142.5	133.9	120.2	105.5	107.0	96.5	128.9	123.7	118.0
110.2	385.4	132.8	340.0	105.8	351.3	99.7	352.6	121.9	382.0
109.9	138.2	125.4	151.1	104.8	109.5	94.8	131.5	120.7	117.7
109.3	135.3	124.8	129.9	105.0	103.8	94.6	126.2	120.8	116.7
109.4	134.5	129.4	125.4	104.7	155.7	94.6	139.2	121.4	120.9
111.6	138.9	131.2	149.0	109.6	120.0	94.6	153.7	126.9	116.6
111.2	169.8	132.1	151.5	111.0	181.1	96.0	139.6	126.6	125.9
110.4	343.1	133.4	194.0	110.9	281.9	96.3	273.1	125.9	440.3
109.1	280.0	134.8	321.8	110.0	210.7	96.5	262.5	126.6	146.6
108.2	167.5	133.2	187.7	108.9	132.6	96.8	184.3	126.4	141.0
108.4	165.7	133.2	150.3	108.2	131.2	95.8	165.5	126.5	152.0
109.0	168.5	134.0	150.7	112.9	139.9	96.7	178.3	125.8	148.4

資料：県統計課

農 業

4 農 業

茨 城 県

4-1 農産物の平均販売価格

(単位:円)

年 月	うるち米 (玄米60kg)	生 乳 (飲用10kg)	鶏 卵 (10kg)	肉 豚 (生体10kg)	乳用牛 (めす, 生 後6カ月 ホルスタ イン純種 (1頭当たり))	だいこん (1kg当たり)	きゃべつ (1kg当たり)	きゅうり (1kg当たり)
昭和46年12月末	8,433	533	2,277	2,604	69,667	16	25	151
47	8,983	532	2,543	2,515	90,333	17	13	290
48	10,500	572	3,165	2,507	131,667	18	41	310
48.12	10,500	572	3,165	2,507	131,667	18	41	310
49. 1	10,500	572	2,631	2,560	111,667	30	92	242
2	10,500	642	3,037	2,688	105,000	35	130	323
3	10,500	647	2,242	2,777	102,000	54	124	315
4	10,200	647	2,608	3,024	98,607	56	159	170
5	10,200	743	2,509	2,924	82,000	23	34	98
6	10,333	758	2,251	3,225	82,000	26	11	92
7	10,367	748	2,395	3,928	82,000	62	41	103
8	10,167	880	2,284	4,482	81,000	30	66	72
9	11,517	881	3,151	4,204	81,000	49	55	128
10	12,745	887	2,887	3,979	71,000	55	40	140
11	13,412	885	3,280	4,027	68,333	32	25	230

(注) 1 価格は、それぞれの代表生産地における価格である。資料：農林省茨城統計情報事務所
 2 だいこん、きゃべつ、きゅうりは、水戸市公設地方卸売市場の卸売価格による。水戸市公設地方卸売市場

茨 城 県

4-2 農 業 用 品 の 購 入 価 格

(単位:円)

年 月	乳用牛 (成畜めす ホルスタ イン純種 (1頭当り))	子 豚 (めす, 生 後60~90 日, ラン ドレース (1頭当り))	硫 安 (N 21% 樹 脂 袋 (40kg))	過りん酸 灰 石 紙 袋 40 kg, 可溶 性りん酸 17%	複 合 肥 料 (N8%, P 8%, K5 %, 樹脂 袋 30kg)	配 合 飼 料 (成鶏用, 紙袋20kg 粗たん白 15~19%)	配 合 飼 料 (飼育用) (乳牛用, 紙袋30kg 粗たん白 15~18%) 以上	M.E.P乳剤 スミチオン (ニコチン 含量50%) (100cc)
昭和46年	202,500	6,200	736	665	638	935	752	180
47	228,062	10,045	724	671	652	860	720	191
48	304,749	10,468	731	703	713	1,001	912	204
48.12	376,000	8,125	740	760	757	1,184	1,038	238
49. 1	351,250	7,625	746	770	760	1,184	1,038	238
2	342,500	8,000	858	1,038	960	1,460	1,311	238
3	337,500	8,125	916	1,038	1,035	1,460	1,311	238
4	337,500	9,075	908	1,048	1,035	1,460	1,311	238
5	346,667	9,625	904	1,048	1,035	1,460	1,321	238
6	346,667	9,625	9.6	1,048	1,035	1,460	1,321	238
7	380,000	10,825	904	1,048	1,035	1,385	1,260	238
8	380,000	11,125	904	1,048	1,035	1,385	1,260	238
9	355,000	11,625	1,132	1,310	1,224	1,385	1,259	238
10	350,000	11,325	1,132	1,310	1,244	1,451	1,259	238
11	330,000	11,075	1,132	1,310	1,244	1,543	1,367	238

(注) 昭和45年以降の価格は農業地域代表市町村の価格である。

資料：農林省茨城統計情報事務所

鋁工業

5 鋁工業

茨城県

鋁工業生産指数

(昭和45年=100.0)

年 月	産業総合		公益事業	鋁工業								
				鋁業	製造工業	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	機械工業	一般機械	電気機械	
	品目数	109	2	107	6	101	9	5	5	41	7	26
	ウエイト											
	10,000.0		228.2	9,771.8	144.1	9,627.7	567.6	1,201.1	355.3	4,523.4	1,161.7	2,938.3
昭和45年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
46	127.6	721.3	113.8	98.4	114.1	144.6	94.6	100.7	103.2	95.7	100.5	
47	164.3	1,454.6	133.9	81.6	134.7	199.3	108.3	216.8	106.2	114.5	105.4	
48	199.2	1,861.7	160.4	51.8	162.0	322.7	134.6	213.5	121.2	130.4	121.7	
48.11	209.3	2,119.1	164.7	55.5	166.4	378.0	154.0	207.2	127.9	132.4	131.6	
12	214.5	2,101.7	170.4	46.3	172.2	359.0	142.8	234.8	135.8	142.3	139.2	
49.1	211.4	2,063.5	168.1	47.3	169.9	372.3	151.2	201.6	131.0	172.5	120.9	
2	212.0	1,674.4	177.8	52.5	179.7	352.3	153.8	218.0	143.7	201.6	126.1	
3	227.2	1,909.2	187.9	43.0	190.1	377.1	160.2	226.7	153.5	210.9	137.4	
4	213.5	1,742.6	177.8	41.6	179.8	363.6	163.8	214.7	132.9	193.6	115.8	
5	209.5	1,890.8	170.2	49.1	172.0	348.5	140.1	205.4	128.4	178.4	114.6	
6	198.7	1,672.1	164.3	43.0	166.1	334.0	121.6	203.0	132.6	172.3	121.5	
7	196.1	1,961.0	154.9	45.1	156.6	307.6	109.7	191.3	119.3	158.2	108.5	
8	202.4	2,265.6	154.3	38.5	156.0	348.4	102.3	186.2	107.8	159.2	92.4	
9	198.5	2,169.2	152.5	45.8	154.1	358.4	99.2	195.2	120.3	170.7	107.4	
10	212.4	2,793.8	152.1	46.0	153.7	361.7	113.6	181.1	110.9	145.5	96.3	

年 月	鋁工業										
	製造工業										
	機械工業		窯業	化学工業	石油製品工業	パルプ紙・紙加工品工業	繊維工業	木材製工業	食料品工業	その他の工業	
	輸送機械	精密機械	土製品工業	工業	工業	工業	工業	工業	工業	工業	
	品目数	5	3	2	18	2	2	3	1	7	6
	ウエイト	273.7	149.7	627.6	157.1	168.7	162.2	130.4	246.9	779.0	708.4
昭和45年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
46	153.6	120.5	101.4	344.1	188.2	101.2	100.4	96.4	157.0	106.2	
47	106.5	70.1	121.9	471.4	193.0	123.8	106.9	109.0	214.3	120.4	
48	116.8	48.3	142.2	561.7	241.6	147.0	112.3	97.8	265.9	145.6	
48.11	111.8	48.2	142.8	634.8	276.9	145.6	105.8	97.9	192.6	143.7	
12	120.4	48.5	150.6	540.8	234.3	137.3	105.7	102.7	237.8	169.8	
49.1	112.1	42.4	116.1	600.6	274.7	134.2	94.7	120.3	197.5	208.5	
2	136.0	54.6	137.5	601.9	257.3	149.4	98.8	99.5	249.2	194.9	
3	142.6	44.0	137.8	689.4	258.6	166.8	101.2	105.9	251.2	209.4	
4	111.8	37.1	121.4	646.7	253.7	150.3	106.7	101.1	260.8	231.1	
5	113.8	38.3	113.4	704.6	289.7	160.5	101.3	75.4	268.3	196.0	
6	134.8	39.1	101.3	478.5	176.3	194.0	101.2	80.2	301.9	174.5	
7	111.8	42.1	99.8	296.0	127.9	144.9	100.9	107.5	330.5	200.6	
8	92.3	41.2	87.9	650.0	266.6	129.5	85.0	86.6	307.5	186.5	
9	90.6	35.7	92.3	683.6	258.3	149.5	84.2	77.0	206.1	174.8	
10	147.3	62.9	95.4	676.2	271.2	140.0	83.8	83.4	218.7	191.3	

資料：県統計課

金 融

6 金 融

茨城県 6-1 金融機関別実質預金・貸出残高 (単位:百万円)

年 月 末	総 額		銀 行		相 互 銀 行		信 用 金 庫	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
昭和45年12月	765,166	470,270	447,476	259,180	80,413	59,513	68,094	51,699
46	919,253	567,884	535,716	311,956	100,993	75,704	85,103	63,029
47	1,198,136	720,258	695,998	399,399	155,783	101,985	115,617	82,498
48	1,521,589	927,578	863,771	472,753	171,107	129,219	149,690	113,232
48. 12	1,521,589	927,578	863,771	492,753	171,107	129,219	149,690	113,232
49. 1	1,479,927	927,319	849,677	495,304	164,600	128,686	146,182	109,472
2	1,469,059	940,402	845,158	499,369	163,714	129,430	145,362	112,676
3	1,516,150	958,503	884,271	503,575	169,118	131,478	145,156	115,773
4	1,500,163	960,372	880,184	505,734	166,990	129,924	144,990	115,531
5	1,514,988	959,556	891,133	503,336	168,905	129,384	146,186	115,229
6	1,549,610	976,597	901,132	511,953	175,981	132,498	150,069	115,184
7	1,565,261	988,500	909,282	518,279	173,521	132,557	152,416	116,185
8	1,581,322	998,664	917,952	523,502	174,846	132,160	154,570	117,637
9	1,626,827	1,020,844	939,661	534,908	183,140	134,733	157,428	119,779
10	r1,636,296	r1,035,189	938,199	547,401	179,565	134,002	158,181	120,182
11p	1,670,782	1,040,221	961,563	547,913	182,112	135,791	159,814	122,093

茨城県

年 月 末	信 用 組 合		農 協		漁 協		そ の 他	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
昭和45年12月	49,060	37,039	108,845	43,622	1,691	5,141	9,587	14,076
46	60,193	42,652	123,074	52,625	1,885	5,099	12,289	16,819
47	77,712	52,526	155,241	55,610	2,257	5,356	16,338	21,884
48	105,376	78,504	205,854	76,850	2,805	6,062	23,986	30,958
48. 12	105,376	78,504	205,854	76,850	2,805	6,062	23,986	30,958
49. 1	101,673	76,964	192,134	79,566	3,098	6,606	26,563	30,721
2	103,755	78,225	188,402	82,876	3,016	6,782	22,652	21,044
3	105,466	81,347	184,574	86,139	4,293	7,618	23,272	32,573
4	102,074	80,313	179,838	88,623	3,182	6,915	118,951	33,332
5	103,896	80,369	178,839	92,071	3,270	6,536	22,759	32,631
6	109,055	81,395	185,459	95,163	3,275	6,314	24,639	34,090
7	110,015	82,661	191,246	96,789	3,149	6,533	25,632	35,496
8	111,797	83,339	193,629	98,823	2,925	6,931	25,603	36,272
9	117,800	86,316	200,115	100,380	2,969	7,021	25,714	37,707
10	117,115	87,302	r213,325	r100,625	r3,448	7,021	26,463	38,656
11p	119,746	88,664	216,383	98,562	3,448	7,154	27,716	40,044

(注) その他には労働金庫・商工中金を含む。

資料: 日本銀行水戸事務所

7 電力

産業別電力消費量

(単位: MWH)

年度・月	総数	農林・水産	鉱業	建設業	製造業	運輸	電気・ガス	その他
		養殖業				通信業	水道業	の産業
昭和45年度	2,568,618	3,534	150,777	57,100	2,150,671	123,498	49,207	27,885
46	3,668,300	4,542	87,836	54,841	3,269,997	129,165	71,279	50,641
47	4,252,572	6,427	65,802	49,083	3,722,605	145,488	94,977	86,454
48	3,682,864	6,264	54,695	46,124	3,266,680	135,770	86,909	86,422
48. 12	298,553	513	4,485	5,083	262,324	12,240	6,932	6,976
49. 1	273,237	603	4,424	4,225	238,922	12,101	7,255	5,707
2	284,866	564	3,635	3,913	249,675	11,400	8,319	7,360
3	307,320	541	4,410	3,922	269,667	12,726	7,315	8,739
4	266,845	498	4,331	3,168	233,217	9,902	7,305	8,424
5	249,066	538	4,559	3,721	211,914	11,017	8,161	9,156
6	248,675	292	3,864	2,897	214,819	10,684	7,856	8,236
7	274,483	344	4,144	3,490	239,056	11,174	7,909	8,366
8	255,721	409	4,048	3,052	218,184	12,321	9,147	8,560
9	272,603	373	4,091	2,360	238,036	11,453	8,417	7,873
10	270,110	403	4,220	2,576	235,553	11,700	7,843	7,815
11	258,173	420	4,193	2,236	223,596	11,437	8,013	8,278

(注)数値は東京電力茨城支店の50KW以上の電力販売量である。なお、東電以外の自家発電は含まれない。
資料：東京電力茨城支店

8 運輸

鉄道貨物品種別輸送状況

(単位: 百トン)

年度・月	総量	鉱産品	林産品	農産品	畜産品	水産品	金属機器	化学	食料	繊維	その他
							工業品	工業品	工業品	工業品	
昭和45年度	65,711	30,829	1,182	4,327	11	1,015	4,482	19,089	715	974	3,087
46	56,953	21,805	1,007	4,754	12	1,039	4,365	19,637	652	734	1,161
47	50,461	17,994	740	4,272	9	1,303	3,821	18,698	635	495	2,547
48	47,392	14,295	724	3,446	1	1,494	4,702	19,070	576	646	2,438
48. 11	3,914	1,090	46	255	0	112	412	1,671	49	52	227
12	3,837	1,089	68	324	0	110	391	1,544	52	53	207
49. 1	3,786	1,210	65	321	0	110	396	1,409	43	47	186
2	3,908	1,154	61	287	0	119	391	1,615	38	44	198
3	4,154	1,267	77	307	0	104	455	1,648	49	57	190
4	3,101	811	56	208	0	98	359	1,300	40	49	182
5	3,987	1,291	64	228	0	135	382	1,600	48	41	198
6	3,602	1,203	69	199	0	111	370	1,366	39	53	192
7	3,547	1,123	60	187	0	104	354	1,459	47	45	168
8	3,615	1,073	53	273	0	132	374	1,452	50	43	165
9	3,865	1,248	57	252	0	103	367	1,533	83	52	169
10	3,842	1,265	54	236	1	109	368	1,516	58	53	180

(注)数値は国鉄および民鉄の合計である。

資料：水戸鉄道管理局

9 家 計

9-1 家 計 主 要 指 標

(単位：円，%)

年 月	勤 勞 者 世 帯							全 世 帯		消費者 物 価 指 数	
	実 収 入	(1) 可 処 分 所 得	消費支出	(2) 黒 字	貯 蓄 純 増	(3) 平均消 費性向	(4) 実 質 実 収 入 指 数	(4) 実 質 消 費 支 出 指 数	消費支出		(5) エンゲル 係 数
水 戸 市											
昭和45年	116,677	106,180	86,608	19,572	14,348	81.6	100.0	100.0	84,993	30.1	100.0
46	139,939	126,857	98,096	28,761	18,830	77.3	112.2	106.0	90,495	30.2	106.9
47	145,721	131,771	102,916	28,855	18,732	78.1	112.8	107.3	97,764	30.0	110.7
48	165,962	150,284	113,422	36,861	26,073	75.5	114.5	105.5	106,772	31.0	124.2
48. 9	124,055	113,648	93,382	20,266	5,268	82.2	81.7	82.8	94,002	36.8	130.2
10	135,080	122,669	106,652	16,017	11,912	86.9	89.5	95.2	101,274	33.5	129.3
11	155,936	139,972	115,917	24,055	301	82.8	102.2	102.3	110,157	30.1	130.8
12	423,147	384,279	183,550	200,729	156,427	47.8	269.0	157.2	166,678	27.2	134.8
49. 1	143,917	130,652	125,375	5,277	△921	96.0	86.4	93.4	116,921	25.9	142.7
2	132,275	119,358	115,457	3,901	1,015	96.7	76.3	89.8	122,252	32.0	148.5
3	174,457	156,170	151,457	3,713	△6,703	97.0	99.7	116.6	143,488	27.8	150.0
4	163,362	149,315	141,239	8,076	△9,486	94.6	91.0	106.0	138,785	27.3	153.9
5	200,199	181,070	129,415	51,654	50,487	71.5	112.3	97.8	120,289	32.4	152.8
6	283,430	261,745	144,256	117,490	82,832	55.1	157.4	107.9	130,408	30.5	154.3
7	223,217	204,757	148,903	55,853	53,102	72.7	120.0	108.0	132,322	31.0	158.8
8	167,540	152,876	124,647	28,203	△26,719	81.6	89.8	90.0	118,626	34.8	159.9
全 国											
昭和45年	112,949	103,634	82,582	21,052	13,480	79.7	100.0	100.0	79,531	34.1	100.0
46	124,562	114,309	91,285	23,023	15,515	79.9	104.0	104.1	87,475	33.3	106.1
47	138,580	126,697	99,346	27,351	18,440	78.4	110.6	108.5	96,026	32.7	110.9
48	165,860	150,935	116,992	33,943	23,121	77.5	118.5	114.4	112,116	31.9	123.9
48. 9	134,046	122,771	109,565	13,136	5,663	89.3	92.3	103.2	105,820	34.3	128.6
10	143,278	129,653	116,911	12,742	6,378	90.2	98.3	109.7	113,610	32.7	129.1
11	146,939	133,479	118,340	15,139	10,987	88.7	99.8	109.9	113,988	31.9	130.4
12	404,385	369,247	194,281	174,966	125,226	52.6	265.0	174.2	179,522	29.8	135.1
49. 1	135,655	122,662	114,846	7,816	13,081	93.6	85.2	98.7	112,035	29.2	141.0
2	136,921	123,670	107,712	15,958	4,743	87.1	83.1	89.4	106,732	33.9	145.8
3	151,257	136,356	132,052	4,304	△688	96.8	91.2	108.9	129,105	32.0	146.8
4	152,867	139,275	129,714	9,561	△777	93.1	89.7	104.2	126,854	32.6	150.8
5	165,219	146,610	128,477	18,133	7,087	87.6	96.7	102.9	124,468	34.7	151.2
6	267,787	246,166	144,010	102,156	70,373	58.5	156.0	114.7	135,280	31.8	152.0
7	260,590	239,140	155,046	84,095	66,519	64.8	148.7	121.0	143,714	31.5	155.1
8	184,456	169,163	146,444	22,719	12,043	86.6	104.2	113.1	138,234	33.4	156.7

(注) (1) 実収入－非消費支出

(2) 可処分所得－消費支出

資料：総理府統計局

(3) 消費支出÷可処分所得

(4) 当該項目(45年=100)÷消費者物価指数

(5) 食料費÷消費支出

家 計

9-2 1ヵ月1世帯当たりの収入と支出（勤労者世帯）

水戸市		収 入										
		集 計	世 帯	有 業	世帯主	収 入	実 収 入				実収入以	前月から
年 月	世帯数	人 員	人 員	の年齢	総 額	勤 労 者 世 帯	勤 労 者 世 帯	勤 労 者 世 帯	勤 労 者 世 帯	勤 労 者 世 帯	外の収入	の繰入金
昭和45年	73	3.86	1.38	41.2	172,987	116,677	108,261	2,699	5,716	23,252	33,059	
46	66	3.90	1.51	44.0	206,439	139,939	129,334	2,741	7,864	29,884	36,616	
47	64	3.69	1.35	43.0	217,040	145,721	137,427	2,558	5,736	29,493	41,826	
48	64	3.88	1.43	41.0	244,967	165,962	155,138	4,905	5,920	28,511	50,493	
48.9	63	3.94	1.35	38.7	189,962	124,055	111,043	8,207	4,804	24,305	41,603	
10	64	4.02	1.34	38.7	207,720	135,080	122,894	4,753	7,433	23,906	48,734	
11	63	4.03	1.43	40.3	227,949	155,936	145,554	3,061	7,321	28,421	43,592	
12	61	3.85	1.43	41.0	514,200	423,147	410,102	5,074	7,972	37,830	53,222	
49.1	59	3.95	1.44	40.5	259,878	143,917	133,490	2,414	8,013	47,700	68,260	
2	62	4.21	1.43	40.7	219,479	132,275	117,062	4,683	10,531	36,275	50,929	
3	63	4.05	1.48	41.7	283,710	174,457	159,248	5,644	9,566	59,520	49,733	
4	60	4.13	1.52	41.4	269,327	163,362	149,320	5,478	8,564	51,663	54,302	
5	58	3.95	1.53	42.3	293,081	200,199	156,884	4,774	38,541	31,700	61,181	
6	59	3.88	1.39	42.9	371,141	283,430	270,566	5,855	7,009	25,926	61,785	
7	58	3.93	1.43	42.9	340,347	223,217	211,970	7,511	3,736	36,785	80,345	
8	57	3.88	1.51	41.8	316,944	167,540	157,964	5,671	3,904	82,697	66,707	

水戸市		支 出									
		実支出	消 費 支 出						非消費 支 出	実支出 以外の 支 出	繰越金
計	食料費		住居費	光熱費	被服費	雑 費					
昭和45年	97,105	86,608	25,014	9,258	3,190	10,385	38,761	10,497	42,794	33,088	5,477
46	111,178	98,096	27,343	10,222	3,384	11,507	45,640	13,082	57,179	38,081	7,328
47	116,866	102,916	28,935	11,310	3,503	12,070	47,098	13,950	56,782	43,392	7,438
48	129,101	113,422	32,701	9,770	3,738	13,254	53,959	15,679	62,709	53,157	9,233
48.9	103,788	93,382	31,273	8,489	2,500	9,107	42,013	10,407	39,653	46,522	6,094
10	119,063	106,652	33,748	8,396	3,516	13,052	47,941	12,411	43,877	44,780	10,216
11	131,881	115,917	32,549	10,997	4,051	13,979	54,342	15,964	38,186	57,882	6,494
12	222,418	183,550	45,982	25,142	5,852	22,055	84,518	38,868	217,280	74,502	22,456
49.1	138,640	125,375	29,785	8,714	5,148	13,873	67,855	13,266	71,717	49,521	11,711
2	128,374	115,457	36,833	8,812	5,343	14,829	49,641	12,917	41,754	49,352	7,464
3	169,744	151,457	40,617	8,284	5,623	19,302	77,631	18,287	57,847	56,119	7,067
4	155,286	141,239	38,559	10,051	4,528	16,698	71,404	14,047	48,350	65,691	6,090
5	148,545	129,415	41,958	9,866	3,842	13,301	60,448	19,129	91,353	53,183	6,017
6	165,941	144,256	41,904	12,969	4,384	15,900	69,099	21,685	127,562	77,639	8,235
7	167,363	148,903	42,535	18,158	4,403	14,965	68,842	18,460	100,701	72,283	11,575
8	139,337	124,674	43,119	10,126	4,354	12,128	54,945	14,664	109,305	68,302	7,697

(注) 集計世帯数, 世帯人員, 有業人員, 世帯主年齢は支出にも該当する。

資料: 総理府統計局

物 価

10 物 価

物 価 指 数

水 戸 市

年 月	消 費 者 物 価 指 数 (昭和45年=100)						
	総 合	対 前 月 (年) 上 昇 率 %	食 料	住 居	光 熱	被 服	雑 費
昭和45年	100.0	7.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
46	106.9	6.9	107.0	106.4	104.3	109.2	106.2
47	110.7	3.6	108.7	111.5	105.5	116.8	110.9
48	124.2	12.2	123.1	120.1	108.5	142.8	121.2
48.12	134.8	3.1	130.6	132.6	121.0	166.5	128.8
49.1	142.7	5.9	143.9	143.8	123.5	171.0	131.2
2	148.5	4.1	151.7	152.2	123.1	177.5	134.2
3	1 0 0.0	1.0	155.6	152.8	123.1	176.3	134.6
4	153.9	2.6	162.2	153.4	122.9	175.9	138.6
5	152.8	△0.7	156.5	153.5	122.9	182.4	139.3
6	154.3	1.0	156.6	155.6	142.5	184.4	139.8
7	158.8	2.9	164.1	155.6	154.3	183.8	143.5
8	159.9	0.7	165.7	155.8	154.3	184.3	144.6
9	160.4	0.3	167.5	158.3	158.2	178.4	145.1
10	163.7	2.1	170.3	164.3	158.5	178.2	149.9
11	164.7	0.6	170.3	165.8	160.6	178.6	152.3

資料：県統計課

全 国

年 月	消 費 者 物 価 指 数 (昭和45年=100)				農 産 物 物 価 指 数 (昭和45年) (度=100)	卸 売 物 価 指 数 (昭和45年=100)	戦 前 基 準 指 数 (昭和9~11年平均=100.0)	
	全 国 総 合	対 前 月(年) 上 昇 率 %	人口5万人 以上の都市	東京都区部			消 費 者 物 価 指 数 (東京都区部)	卸 売 物 価 指 数
昭和45年	100.0	7.7	100.0	100.0	100.0	100.0	577.9	399.9
46	106.1	6.1	106.2	106.3	101.7	99.2	614.3	396.7
47	110.9	4.5	111.0	111.4	102.2	100.0	643.8	399.9
48	123.9	11.7	124.1	124.5	126.8	115.9	719.5	463.3
48.12	135.1	3.6	135.1	134.0	139.7	134.5	774.4	537.9
49.1	141.0	4.4	141.0	139.7	138.5	141.9	807.3	567.5
2	145.8	3.4	145.8	144.2	146.0	147.4	833.3	589.5
3	146.8	0.7	146.7	145.3	143.9	148.4	839.7	593.5
4	150.8	2.7	150.8	149.7	149.1	149.5	865.1	597.9
5	151.2	0.3	151.1	149.9	141.7	150.4	866.3	601.4
6	152.0	0.5	151.9	150.9	135.0	152.4	872.0	609.4
7	155.1	2.0	155.1	153.8	142.0	154.1	888.8	616.2
8	156.7	1.0	156.7	154.8	153.0	155.7	894.6	622.6
9	159.2	1.6	159.2	157.6	160.3	155.8	910.8	623.0
10	162.9	2.3	162.7	161.1	157.6	156.6	931.0	626.2
11	164.0	0.7	163.9	162.1	165.2	157.1	936.8	628.2

資料：総理府統計局 農林省統計調査部 日本銀行統計局

II 交 通 事 故

茨 城 県

交 通 事 故 発 生 件 数

(単位：人，件)

年 月	死 傷 者 数			第 一 当 事 者 別 発 生 件 数						
	総 数	死 者	負 傷 者	総 数	乗 用 車	貨 物 車	二 輪 車	特 殊 用 途 車	歩 行 者	そ の 他
昭和45年	20,320	580	19,740	14,092	6,270	5,396	2,120	59	38	209
46	21,381	633	20,748	14,924	7,141	5,164	2,253	69	33	264
47	21,248	586	20,662	14,952	7,639	4,973	1,997	59	33	251
48	19,806	573	19,233	14,010	7,464	4,498	1,756	64	34	194
48. 12	1,707	62	1,645	1,190	621	407	144	4	4	10
49. 1	1,288	39	1,249	877	527	258	82	1	—	9
2	1,209	34	1,175	838	484	267	74	0	1	12
3	1,354	46	1,308	966	546	320	84	2	1	13
4	1,315	43	1,272	977	545	308	101	4	1	18
5	1,270	46	1,224	970	535	291	122	6	4	12
6	1,298	40	1,258	930	532	278	99	2	5	14
7	1,489	31	1,458	1,044	565	325	130	4	2	18
8	1,683	27	1,656	1,120	638	320	149	0	1	12
9	1,345	40	1,307	964	555	272	119	4	1	13
10	1,427	44	1,383	1,046	547	334	143	7	4	11
11	1,384	35	1,349	953	502	313	125	2	2	9

(注) 第一当事者とは事故の際過失の大きなものをさし、また過失が同程度の場合は、けがの少ないものをさす。資料：県警察本部交通企画課

12 火 災

火災の発生件数と損害状況

茨 城 県

(単位：件，棟，㎡，千円，世帯，人)

年 月	火 災 発 生 件 数	焼 損 棟 数	焼 損 面 積	損 害 額	り 災 世 帯 数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者
					全 損	半 損	小 損			
昭和45年	718	1,098	61,326	2,866,753	336	45	256	2,481	37	130
46	806	1,151	60,428	1,581,120	340	61	300	2,718	35	140
47	778	1,039	55,645	2,001,837	279	48	299	2,404	39	133
48	1,792	1,266	76,918	3,999,895	369	53	306	2,832	36	142
48. 11	135	97	9,363	1,376,965	24	6	22	209	—	12
12	239	168	8,819	322,135	62	8	27	333	7	14
49. 1	271	155	8,466	316,640	63	6	37	350	4	27
2	187	131	5,987	177,616	52	6	37	374	4	13
3	265	144	7,324	312,192	29	7	35	295	8	16
4	211	116	4,268	187,518	32	12	33	311	3	15
5	121	65	2,634	193,211	14	1	29	135	7	11
6	43	37	2,990	258,182	15	1	6	67	0	4
7	55	60	1,739	103,929	14	3	22	138	0	4
8	65	49	4,145	150,379	10	1	16	120	2	8
9	49	50	2,148	95,008	17	2	11	121	2	3
10	59	51	1,562	169,310	13	6	11	97	0	10

資料：県消防防災課

統 計 課 ア ラ カ ル ト

＝ 農 林 統 計 係 の 巻 ＝

月日のたつのは速いもので、つい先日酒を飲み、餅を食べ、神前にぬかずき、神の加護を頼みなどして新年を祝ったと思ったら、もう2月となりましたが、今回は農林統計係を紹介しましょう。

最近さかんに世界的な食糧不足が起るのではないかと、という議論が高まってきており、昨年は国際食糧会議が開かれたとのことである。現に、慢性的な食糧不足で困っている国もあり、その実態がテレビ等で報道されている。一方、国内においても食糧の自給率を高める施策や、食糧の備蓄が本格的に考えられているようである。稲作については、減反の規制も大分ゆるやかになってきているとのことである。農業というものが見直されてきた証拠であり、農業関係者にとっては大変喜ばしいことであると思う。「地味な統計、の典型的なものとなっていた農林統計が、消費者物価などとともに世の中の注目を受けることになってゆくと思われる。統計とはこのようなときにのみ世の中から見直される運命なのだろうか。」

当係の主な仕事は、農業センサス、漁業センサス、農業基本調査、農産物流通調査となっており、当県の農林漁業統計調査の大規模なものは一手に引き受けている。

当係を総括しているのが久慈郡金砂郷村からマイカー

で通っている富永徳有係長。当課勤務は超ベテランのビッグ3に入り、15年勤務とのこと。今年度は農業基本調査の機械化を実現させたこともあって、気苦労が多かったと思われる。彼いわく「統計とはころばぬ先の杖、であり、統計数字から世の中の動きを的確に判断し、適切な決断をして、あやまりのない行動をとるために欠かせないものである。統計とは、強い強い人生の味方であるとのこと。また、彼にとって酒は人生に花を添えてくれるものでありなくてはならぬもので、毎日親しんでいるとのこと。

東茨城郡茨城町から同じくマイカー通勤の大和道輔主幹。当課勤務8カ月とは思われない仕事ぶりである。主な担当は農業センサス。以前は農業問題にとり組んでいたとのこと、これからは統計数字から十分に農業というものを考えてみたいとのこと。仕事とは単純明快「給料を貰うため」とのことである。また、なかなか味のあるユーモアを飛ばす、「中年の魅力、あふれる紳士である。

勝田からバスで通っている好青年が清水久義主事。主な仕事は農業基本調査であり、昨年は農業基本調査の機械化ではチーフ役を努めて大奮闘。予定より遅れてしまったので、大変苦労が多かったと思う。

仕事の正確、緻密なことはおどろく程である。当課3年目であり、最も充実している時期と思われる。「仕事は控え目に、帰宅は早めに」とのことであるが、今年は大きな農業センサスが控えており、このとおりにいかないことと思う。趣味は「三度のメシ」よりポピュラー音楽を聴くのが好きとのこと。ただし、弾くとか歌う方は音我苦とのこと。

那珂町菅谷からバスで揺られて毎日通ってくるのが小野崎康雄主事。当課勤務6年半の当係では係長に継ぐ勤続年数である。家に帰れば1児の親である。男の一番働き甲斐のある時期だと思われる。学生時代は野球でならしたとのこと。当課野球部ザ・ブラザーズの監督兼レギュラーであり、まだまだ健在である。主な担当業務は農業センサスであり、タフネスで通っている。酒もかなりの通で編集子ではまともに相手できないほどの量をゆくが、飲みっぷりは「これが酒のみ。」という言葉があてはまる人物である。

水戸市内から親にもらった健脚で通ってくるのが平根信雄主事。当課勤務は2年8カ月とのこと、主な仕事は、第5次漁業センサス、茨城県農産物流通調査、となっており行動力のある仕事ぶりは係員が一目おくところである。課の旅行、宴会などは彼にまかせておけばOKであり、そのほうのクロウトである。

酒、マージャンは男の必要条件とのことでありなかなかの腕前とのこと。

水戸市内の三の丸寮という独身寮から通っているのが石毛隆一主事。千葉県銚子産の生きのよい青年である。

昨年は清水主事同様オープンプログラマーとして農業基本調査の機械処理にあたり大いにハツスルした御仁である。

電子計算機は初めてのことで、大変苦労したとのことであるが、最近は大いに自信をつけたようである。本人の弁では、電子計算機というものは後手に回ったらどうしようもなく、機械にふりまわされてしまう。このことは何事にもいえることだが、先手をとらなければ駄目であるとのこと。

東茨城郡常澄村からバスで来るのが江橋由美子主事。主な仕事は農業基本調査員の委嘱及び解嘱とのこと。その他係の仕事をなんでも引き受けている。当係の紅一点である。男の兄弟の中で育ったとのこと、小さいことにはこだわらないサッパリした性格は当課の男性諸君憧れのまともである。また、県庁の中でも数少ない女子オープンプログラマーの一員であり、商業統計、農業基本調査では大活躍である。趣味はスポーツ、特に、テニスは、県庁テニス部のレギュラーで活躍中、毎日昼休みにボールを追回している。



新 着 資 料 案 内

下記の資料は、12月中に行政資料室に到着した主なものです。このほか、年鑑・年報・月報・各種計画書・報

告書・法令・教養・参考書・雑誌など数多くきておりますのでご利用下さい。

行政資料名	内容年	規格		発行所(者)
		判	頁	
中央官公庁関係				
昭和48年度 個人企業経済調査年報	48	B5	129	総理府 統計局
家計調査報告(月)	49・8	〃	67	〃
労働力 〃 (〃)	〃	〃	23	〃
昭和48年度 科学技術庁年報	48	〃	230	科学技術庁
〃 食鳥流通統計	〃	〃	78	農林省 統計情報部
〃 食肉 〃	〃	〃	193	〃
〃 木材需給報告書	〃	〃	254	〃
農林水産統計月報	49・11	〃	99	〃
石炭・コークス統計年報	48	〃	219	通産省 調査統計部
わが国鉱工業生産の地域構造	49	〃	165	〃
通産統計(月)	49・12	〃	164	〃
織維 〃 (〃)	49・9	〃	80	〃
機械 〃 (〃)	〃	〃	117	〃
化学工業 〃 (〃)	〃	〃	62	〃
プラスチック製品 〃 (〃)	〃	〃	23	〃
ゴム製品 〃 (〃)	〃	〃	18	〃
窯業・建材 〃 (〃)	〃	〃	32	〃
昭和48年度 郵政統計年報	48	〃	324	郵政省 経理局
建設統計月報	49・12	〃	88	建設省 計画局
鉄道車両等生産動態統計年報	48	〃	37	運輸省 情報管理部
昭和49年度 運輸経済年次報告	49	A5	460	〃
法人企業投資動向調査報告	〃	B5	26	経済企画庁 調査局
昭和48年度 茨城の養蚕	48	〃	81	茨城統計情報事務所
〃 民間給与の実態	〃	〃	84	国税庁 総務課
茨城県関係				
統計 茨城(月)	49・12	B5	23	統計課
昭和48年度 茨城県税務統計書	48	〃	158	税務課
〃 国民健康保険事業状況	〃	〃	235	医療福祉課
〃 衛生行政の概要	〃	〃	310	医薬務課
農業協同組合の現況	〃	〃	207	農業経済課

行政資料名	内容年	規格		発行所(者)
		判	頁	
茨城の住宅事情	49	B5	30	住宅課
昭和48年度茨城県公害技術センター年報	48	〃	234	公害技術センター
〃業務年報	〃	〃	356	農業試験場
茨城県農業試験場研究報告	〃	〃	58	〃
昭和48年度展示および試験成績書	〃	〃	40	鹿島地帯特産指導所
〃業務年報	〃	〃	55	養鶏試験場
茨城県養鶏試験場研究報告	〃	〃	56	〃
都道府県関係				
昭和48年 毎月勤労統計地方調査年報	48	B5	51	秋田県統計課
〃 都民のくらしむき	〃	〃	189	東京都統計部
東京の物価(月)	49・11	〃	25	〃
経済月報	〃	〃	36	栃木県統計課
統計	〃	〃	24	群馬県
昭和49年 埼玉県市町村勢概要	49	〃	35	埼玉県
昭和48年 工業統計調査結果報告書	48	〃	138	静岡県
〃 第5次漁業センサス	〃	〃	100	〃
静岡の統計(月)	49・12	〃	39	〃
昭和49年 富山県の人口	49	〃	104	富山県統計調査課
昭和48年度 高知県の工業	49	〃	89	高知県統計課
昭和49年版 徳島県勢要覧	〃	B6	167	徳島県
統計情報(月)	49・11	B5	84	〃
えひめの統計(〃)	〃	〃	41	愛媛県統計調査課
統計福岡(〃)	〃	〃	32	福岡県統計課
統計佐賀(〃)	〃	〃	42	佐賀県
ながさきの統計(〃)	〃	〃	30	長崎県
統計月報	〃	〃	89	宮崎県
会社・団体等関係				
茨城県地方労働委員会年誌	46~48	B5	228	茨城県地方労働委員会

統計ニュース

— 2月の行事 —

- 1日 農業センサス調査日
- 4~5日 関東ブロック統計課長会議(栃木)
- 6~7日 県民所得推計事務研究会(山梨)
- 12日 個人企業経済調査ブロック会議(茨城)
- 13~14日 農業センサスブロック会議(千葉)
- 17日 人口統計解析研究会(メッシュ)(とぎわ荘)
- 24~25日 教育統計ブロック会議(埼玉)
- 28日 消費動向調査